

令和5年度 長崎県立奈留高等学校評価(職員) 回答率100%(16名)

評価規準	4：よくあてはまる 2：あまりあてはまらない	3：ややあてはまる 1：まったくあてはまらない
------	---------------------------	----------------------------

評価項目	NO	具体的評価内容	R3	R4	R5
学力向上 と 進路指導	1	わかりやすい授業を展開し、生徒が真剣に取り組むような指導をしている。	3.3	3.8	3.6
	2	家庭学習を促す指導を行っており、評価にも反映させている。	3.1	3.1	3.3
	3	進路に関する資料を整備し、保護者や生徒に提供している。	3.1	3.3	3.0
	4	進路希望実現に向け、学力向上等の具体的取り組みを行っている。	3.3	3.4	3.4
	5	面談等を密にし、個に応じた進路指導を行っている。	3.6	3.7	3.7
	6	奈留実践や進路ガイダンスをはじめ、あらゆる機会を通して職業観・勤労観の育成を図っている。	3.3	3.9	3.7
	7	公開授業や研修・研究を積極的に行い、授業改善に活かしている。	3.0	3.2	2.9
生徒指導 と 豊かな心 の育成	8	あらゆる教育活動を通して、いじめや暴力を許さず、他を思いやる心の育成に努めている。	3.6	3.6	3.5
	9	全体指導をはじめ、あらゆる場面で身なりやマナーなどの適切な生活指導をしている。	3.3	3.2	3.5
	10	教員間の情報交換を密にし、多面的な生徒理解に努めている。	3.5	3.2	3.3
	11	生徒の悩みや不安などには、親身になって相談にのっている。	3.7	3.9	3.7
	12	学校の生活指導方針は、生徒および保護者に理解されている。	3.1	3.1	2.9
	13	学校行事において生徒が主体的に活動できるよう、学校全体で支援している。	3.5	3.5	3.5
	14	部活動において生徒が主体的に活動できるよう、学校全体で支援している。	3.5	3.5	3.5
	15	地域行事やボランティア活動に積極的に参加する姿勢を育てるよう、学校全体で支援している。	3.1	3.6	3.8
16	「読書の時間」は豊かな心の育成に役立っている。	2.8	3.3	3.2	
学校環境	17	健康や安全に関する情報を提供し、健康管理・安全教育に努めている。	3.5	3.3	3.7
	18	生徒・職員ともに積極的に清掃活動に取り組んでいる。	3.5	3.4	3.7
	19	必要な施設・設備が整っており、学習に適した環境がつけられている。	3.1	3.1	3.7
学校運営の 充実	20	学年・分掌・教科などで、努力目標を具現化する方策をたて、実践している。	3.4	3.5	3.5
	21	校務が円滑に推進できるように、分掌間の連携を図っている。	3.3	3.0	3.0
	22	小中高一貫教育の円滑な実施のために、小中学校との連携を図っている。	2.7	3.0	2.9
	23	職員研修等を通して、学年や学級経営・教科指導の工夫・改善に努めている。	3.2	3.4	3.4
	24	本校の特色や学校としての目標が反映された教育課程を編成している。	3.3	3.1	3.1
	25	生徒や保護者の要望を考慮した教育活動の実践に努めている。	3.3	3.4	3.3
	26	学校や生徒の状況について、情報交換するなど、保護者と連携を図っている。	3.5	3.8	3.5
	27	「鍛錬坂」やホームページなどを利用して、学校の情報が提供されている。	3.9	3.7	3.9
	28	ホストファミリーや地域と連携して離島留学制度の運営に努めている。	3.5	3.4	3.5
平均			3.3	3.4	3.4